

海老名市立今泉中学校 学校運営協議会 議事録
(令和4年度 第3回)

1 日時 令和5年 3月13日(月) 10時～12時

2 場所 今泉中学校 図書室

3 出席委員 今井大輔会長
栗山明郎委員 樋口るり子委員 碓井雅巳委員 宮下良雄委員
平井千恵子委員 石田佳奈委員 成岡誠司委員 麻生伊都子委員

4 会議の内容

(1) 学校長挨拶

成岡校長：感染症対策で、学校にはなかなか地域の方にお越しいただけなかったが、少しずつ来校していただけるようになりました。これからも地域とともに生徒の育成をしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

～質問・意見なし～

(2) 授業参観

全委員が全校の授業の様子を見学した

(3) 本日のテーマ 「来年度の部活動方針について」

成岡校長より海老名市の部活動方針についての説明

(4) 意見交換

栗山委員：活動時間を守らないことなどに罰則はありますか？

成岡校長：ありません。子ども達は部活動を楽しみにしており、成長できる場であることに間違いはないが、部活動を勤務時間内に設定できないなど、職員にとっては厳しい状況である。徐々に浸透していくと思う。

樋口委員：部活動に入る生徒は減っていますか？

麻生委員：減っています。クラブチームに所属する生徒や、無所属の生徒も増えています。

宮下委員：自主練は認めていますか？

成岡校長：自宅でやるぶんには良いですが、校内で行うことは難しいです。

栗山委員：部活動の数が少ないのでは？

成岡校長：1つの部活動に顧問が2人ずつくらいほしいが、1人になることもある。

家庭ではいろいろな事情をお持ちの職員もいるので、1人では厳しい状況である。また、教育課程外なので、全員が顧問をやるわけではない。ただ、引率などもできる部活動指導員は増えていて、各校3人くらいはいる。教育委員会には月に1回全校の部活動の様子を見に来てくださる方もいる。

石田委員：医療との連携（整形外科医による講演やスポーツトレーナーによる講演）は、子ども自身が理解できるからありがたい。

時間が短くなることについては、団体競技にはきついのではないか？競技の特性もあり、試合時間が長かったり、行き帰りの時間もある。もう少し柔軟性があるとよいと思う。

成岡校長：その部分については、特例措置で対応していく。

栗山委員：部活動のバランスを考えていくことも必要。少年野球をやっている女子がソフトボールに入りたくても、部活動がないことが多い。地域によっての違いも大きく、市で考えてほしい。

成岡校長：市によって考え方も違う。人事異動なども絡み、難しい問題である。

樋口委員：部の数も少なく、選べる部活動が少ない。

成岡校長：子どもの数が減っているなので、合同チームなども増えている

平井委員：昔の部活動と比べると、あまりに違ってびっくりした。医療との連携は良い。

碓井委員：顧問不足は解消できているのか？今までの部活動は、先生たちの熱意で支えられていた。その熱意を冷ますような方向に進んでいるのではないか？先生たちの熱意を支えていくようなことを考えるべきだ。

議事終了

（5）その他

次回の、学校運営協議会は、令和5年6月9日（金）13時40分から開催予定。